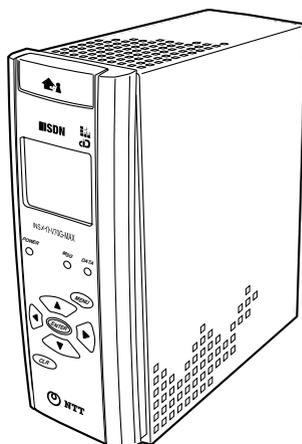



L.モード **対応**

ナンバー・ディスプレイ **対応**
 キャッチホン・ディスプレイ

INSメイトV70G-MAX インターネット接続ガイド

このたびは、INSメイトV70G-MAXをお買い求め
 いただきまして、まことにありがとうございます。
 ご使用前に、この「インターネット接続ガイド」
 をよくお読みのうえ、内容を理解してから
 お使いください。
 お読みになったあとも、本商品のそばなどいつ
 も手もとに置いてお使いください。



技術基準適合認証品

1
準
備

2
Me
W
/ 98
/ 95
/ 2000
i
n
d
o
w
s
®

3
NTW
®
4.0
i
n
d
o
w
s

4
M
a
c
O
S

5
ご
参
考

Windows® 95は、Microsoft® Windows® 95 operating systemの略です。
Windows® 98は、Microsoft® Windows® 98 operating systemの略です。
Windows® Meは、Microsoft® Windows® Millennium Edition operating systemの略です。
Windows® 2000は、Microsoft® Windows® 2000 operating systemの略です。
Windows NT® 4.0は、Microsoft® Windows NT® operating system Version 4.0の略です。
Windows、Windows NTは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
画面の使用に際して米国Microsoft Corporationの許諾を得ています。
Netscape Navigatorは、米国およびその他の諸国のNetscape Communications Corporation社の登録商標です。
その他、各会社名、各製品名は各社の商標または登録商標です。
付属のCD-ROMは日本語版OS以外の動作保証はしていません。
付属のCD-ROMはWindows® とMacintoshの両方にご利用いただけます。
付属のCD-ROMはソフトウェアのバックアップとして保有する場合に限り、複製することができます。
また、ソフトウェアについてのいかなる改変も禁止とし、それに起因する障害について当社は一切の責任を負いません。

目次

1 準備

インターネットへ接続するまでの手順	4
必要なものを確認する	6
接続の設定をするには	6

2 Windows® Me/98/95/2000

イーゼーアシスタントで接続の設定をする (Windows® Me/98/95/2000)	7
インターネットに接続する (Windows® Me)	13
インターネットに接続する (Windows® 98/95)	16
インターネットに接続する (Windows® 2000)	19

3 Windows NT® 4.0

接続の設定をする (Windows NT® 4.0)	23
リモートアクセスサービスを設定する	23
アクセスポイントを電話帳エントリに登録する	27
接続の設定を行う	29
インターネットに接続する (Windows NT® 4.0)	34

4 Mac OS

イーゼーアシスタントで接続の設定をする (Mac OS)	36
インターネットに接続する (Mac OS)	43

5 ご参考

インターネット接続の設定をするには (Windows® Me/98/95)	45
設定の流れ	45
ダイヤルアップネットワークを確認する (Windows® 98/95)	45
TCP/IPを確認する (Windows® 98/95)	47
接続先の設定を行う	48
TCP/IPの設定を行う	52
ダイヤルアップネットワークをインストールする	55
TCP/IPをインストールする	58
インターネット接続の設定をするには (Windows® 2000)	62
接続先の設定を行う	62
TCP/IPの設定を行う	67
インターネット接続の設定をするには (Mac OS)	72
インターネットにうまく接続できないときのチェックポイント	78

インターネットへ接続するまでの手順

インターネット接続ガイドでは、ご使用のOSに付属しているソフトウェアで、インターネットに接続する手順について説明しています。

本商品を使ってインターネットへ接続するまでの手順は、次のようになります。



プロバイダ

プロバイダへ加入する

- インターネットサービスプロバイダ（プロバイダともいいます）は、インターネットへの接続業者です。インターネットに接続するには、プロバイダに加入する必要があります。
- プロバイダへ加入すると、ユーザID、パスワード、DNSサーバのIPアドレス、アクセスポイントの電話番号などの情報が通知されます。
- 料金やアクセスポイント、128 KマルチリンクPPP（MP）（取扱説明書⇐P335）対応などを調べて、適したプロバイダを選択してください。詳細は、加入するプロバイダへお問い合わせください。



INSネット64

INSネット64回線に接続する

- 付属の電話機コードで、本商品背面の「回線」と、壁などにあるモジュラジャックをつなぎ、電源を入れます。（⇐接続早わかりガイド、取扱説明書⇐P36）



パソコン

パソコンとの接続方法を決める

- RS-232Cポートに接続する方法、USBポートに接続する方法があります。
- USBポートをご利用になる場合は、お使いのパソコンがUSBポートを備えているか、お使いの基本ソフト（OS）がUSBで使用可能かどうかをご確認ください。
- USBポートは、Windows® Me、Windows® 98、Windows® 2000、Mac OS 8.6、9、9.1でご利用になります。



CD-ROM

必要なソフトウェアをインストールする

- 本商品を使用するために必要なソフトウェアをインストールします。
 - Windows® Me / Windows® 2000
 - USBポート（CDCモード）を使う（取扱説明書⇐P51）
 - USBポート（互換モード）を使う（取扱説明書⇐P59）
 - Windows® 98
 - USBポートを使う（取扱説明書⇐P67）
 - Windows® 共通
 - RS-232Cポートを使う（取扱説明書⇐P75）
 - Windows NT® 4.0
 - RS-232Cポートを使う（取扱説明書⇐P95）
 - Mac OS
 - USBポートを使う（Mac OS 8.6、9、9.1のみ）（取扱説明書⇐P105）
 - RS-232Cポートを使う（取扱説明書⇐P112）

（右ページへ続きます）

インターネット接続ガイド



イーゼーアシスタントでインターネットへ接続するための設定を行う

- イーゼーアシスタントを使ってインターネット接続の設定を行います。
- プロバイダから通知された情報をもとに、インターネットへ接続するための設定を行います。
Windows[®] Me / Windows[®] 98 / Windows[®] 95 / Windows[®] 2000 (☞P7)
Mac OS (☞P36)



インターネットへ接続する

- INSネット64回線を使ってインターネットへ接続します。
- Windows[®] Me (☞P13)
- Windows[®] 98 / Windows[®] 95 (☞P16)
- Windows[®] 2000 (☞P19)
- Windows NT[®] 4.0 (☞P34)
- Mac OS (☞P43)
- インターネットのさまざまなサービスをご利用になるには、各サービス用のソフトウェアが必要です。別途ソフトウェアをご用意ください。

ご参考

イーゼーアシスタントを使わないで接続の設定を行う

- イーゼーアシスタントをご利用になれない場合は、手動で設定を行います。
- インターネット接続に必要なソフトウェア (TCP/IPソフトウェア、PPPモジュール) がパソコンにインストールされているかどうかを確認します。必要なソフトウェアがない場合は、各ソフトウェアのCD-ROMなどからインストールします。
- プロバイダから通知された情報をもとに、インターネットへ接続するための設定を行います。
Windows[®] Me / Windows[®] 98 / Windows[®] 95 (☞P45)
Windows[®] 2000 (☞P62)
Windows NT[®] 4.0 (☞P23)
Mac OS (☞P72)

必要なものを確認する

ご使用のOSに付属しているソフトウェアを利用して、インターネットに接続するための設定を行う必要があります。接続の設定を行う前に、必要なものを確認しておきましょう。

TCP/IPソフトウェア

TCP/IPとは、インターネットで標準となっている通信プロトコルです。Windows[®]、Mac OSには、TCP/IPを利用するためのソフトウェアが組み込まれています。

ご利用になるインターネットサービスプロバイダに合わせて、設定する必要があります。

PPPモジュール

インターネットサービスプロバイダのアクセスポイントにダイヤルして、サーバに接続するためのソフトウェアです。Windows[®]、Mac OSには、サーバへダイヤルするためのソフトウェアが組み込まれています。

ご利用になるインターネットサービスプロバイダに合わせて、設定をする必要があります。

ブラウザ

ホームページを見るためのソフトウェアです。Webブラウザ、WWWブラウザということもあります。代表的なブラウザとして、Internet Explorer、Netscape Navigator[®] があります。OSに付属しているソフトウェア以外の市販品、フリーウェアを利用することもできます。

電子メールソフト

インターネットで電子メールを送信、受信するためのソフトウェアです。代表的なメールソフトとして、Outlook Express、Eudoraなどがあります。OSに付属しているソフトウェア以外の市販品、フリーウェアを利用することもできます。

接続の設定をするには

本書では、Windows[®] Me、Windows[®] 98 Second Edition、Windows[®] 98、Windows[®] 95、Windows[®] 2000、Windows NT[®] 4.0、Mac OSの設定について説明しています。

Windows[®] Me、Windows[®] 98、Windows[®] 95、Windows[®] 2000をご利用の場合 (←P7)
Windows NT[®] 4.0 をご利用の場合 (←P23)

Mac OS 8、8.1、8.5、8.6、9、9.1をご利用の場合 (←P36)

Mac OS 8より前のバージョンをご利用の場合は、付属のINSメイトV70G-MAX専用CD-ROMの「参考情報」を参照してください。



お知らせ

本書での説明は、一例を示しています。詳細は、ソフトウェアメーカー、パソコンメーカー、インターネットサービスプロバイダなどへお問い合わせください。

イージーアシスタントで接続の設定をする (Windows® Me / 98 / 95 / 2000)

イージーアシスタントを使って、インターネット接続に必要な設定を行うことができます。

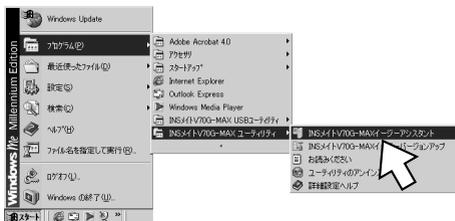
設定には、プロバイダから通知されたユーザID、アクセスポイントなどの情報が必要です。

この作業を行う前に、パソコンとの接続と設定、イージーアシスタントのインストールを行ってください。USBポートをお使いになる場合は、USBドライバをインストールするまではUSBケーブルをパソコンに接続しないでください。詳しくは、取扱説明書の「パソコン準備編」(P48)を参照してください。

1
準
備

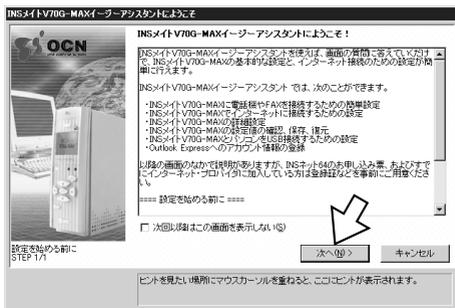
1 本商品とパソコンの接続を確認して、それぞれの電源を入れる。

2 [スタート] ボタンをクリックし、
[プログラム] - [INSメイト
V70G-MAXユーティリティ] -
[INSメイトV70G-MAXイージー
アシスタント] をクリックする。



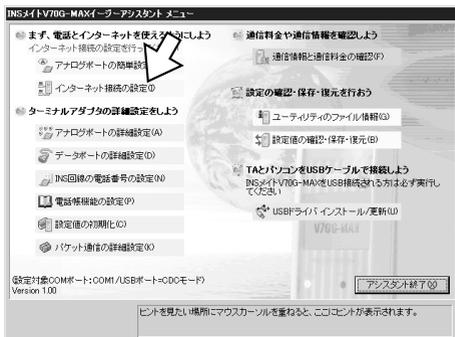
2
Me W
/ 98 /
95 /
2000
®

3 [次へ>] をクリックする。



3
NTW
® i
4.0
Windows

4 [インターネット接続の設定] を
クリックする。



4
M
a
c
O
S

5
参
考

(次ページ続きます)

7 プロバイダのアクセスポイントを設定し、[次へ>]をクリックする。

- [OCNダイヤルアクセスを利用する]を選択した場合

[最寄りのAP] : 最寄りの地名を選択します。

[ログインID] : プロバイダ(OCN)から通知されたログインIDを入力します。

[ログインパスワード] : パスワードを入力します。

- [他のプロバイダを利用する]を選択した場合

[接続先名] : 接続するプロバイダ名など、わかりやすい名前を入力します。

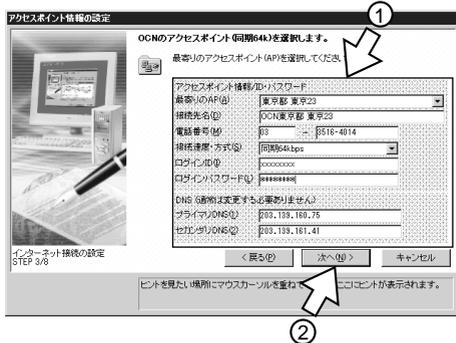
[電話番号] : アクセスポイントの電話番号を入力します。

[接続速度・方式] : 利用する接続速度・方式(通信モード)を選択します。

[ログインID] : プロバイダから通知されたログインID(ユーザ名、アカウントなど)を入力します。

[ログインパスワード] : パスワードを入力します。

[DNS] : プロバイダから通知されたDNS(ドメインネームシステム)サーバのIPアドレスを入力します。



イージーアシスタントで接続の設定をする (Windows® Me/98/95/2000)

(前ページの続きです)

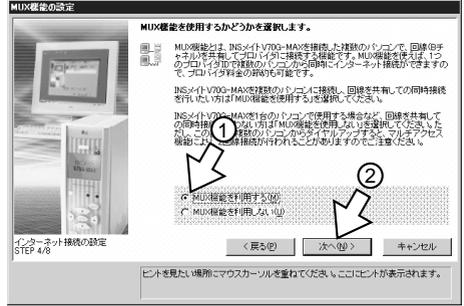
8 MUX機能を使用するかどうかを選択し、[次へ>]をクリックする。

[MUX機能を利用する]

：複数のパソコンで1本のBチャンネルを共有して、同時にプロバイダに接続する場合に選択します。

[MUX機能を利用しない]

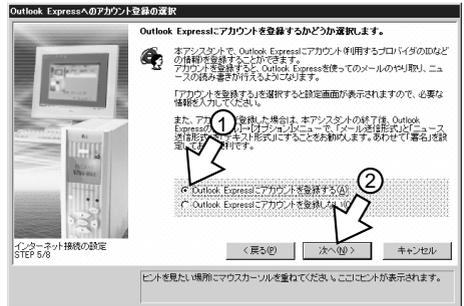
：複数のパソコンで1本のBチャンネルを共有して同時に接続しない場合に選択します。



9 メールアカウントとニュースアカウントの設定を行うかどうかを選択し、[次へ>]をクリックする。

Outlook Expressは、Windows® に付属している電子メールソフトです。すでにアカウントの設定がすでにある場合や、Outlook Express以外の電子メールソフトを使用する場合は、[Outlook Expressにアカウントを登録しない] を選択してください。

[Outlook Expressにアカウントを登録する] を選択した場合は手順10へ、[Outlook Expressにアカウントを登録しない] を選択した場合は手順12へ進みます。



10 メールとニュースの設定を行い、[次へ>]をクリックする。

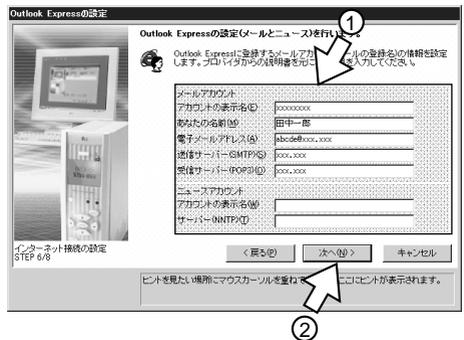
プロバイダから通知された情報を入力します。ニュースアカウントの設定は省略することもできます。

● メールアカウント

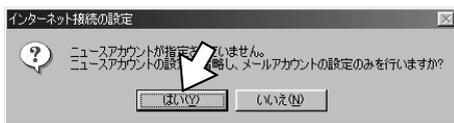
- [アカウントの表示名]
- [あなたの名前]
- [電子メールアドレス]
- [送信サーバー (SMTP)]
- [受信サーバー (POP3)]

● ニュースアカウント (省略可)

- [アカウントの表示名]
- [サーバー (NNTP)]

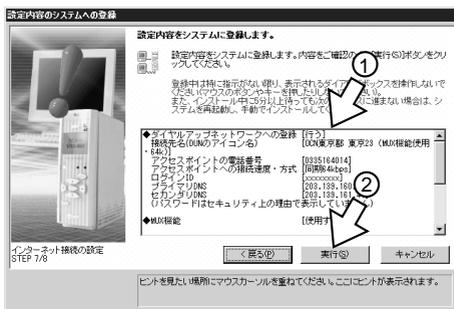


11 ニュースアカウントの設定を省略した場合は、[はい]をクリックする。

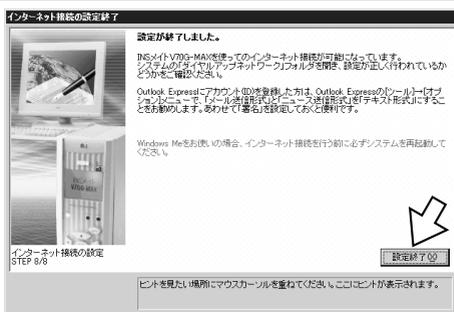


12 設定内容を確認し、[実行]をクリックする。

自動的に、モデム情報のインストールやインターネット接続の設定が行われます。

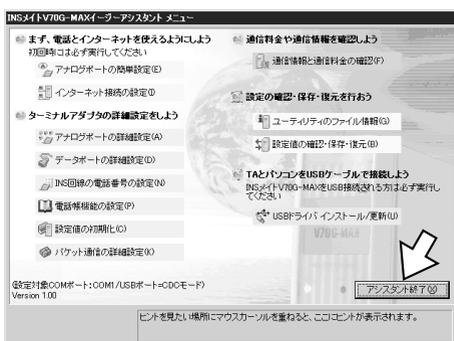


13 この画面が表示されたら、[設定終了]をクリックする。



14 [アシスタント終了]をクリックする。

イーザアシスタントが終了します。

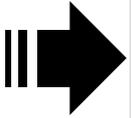


(次ページへ続きます)

イージーアシスタントで接続の設定をする (Windows® Me / 98 / 95 / 2000)

(前ページの続きです)

- 15** Windows® Meの場合は、パソコンを再起動する。
Windows® 98、95、2000の場合は、再起動する必要はありません。
これで設定は完了です。



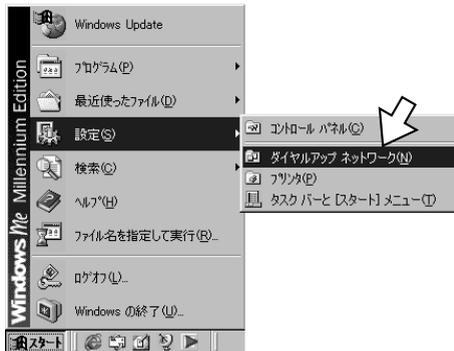
- 「インターネットに接続する」へ進みます。
- Windows® Meの場合 (←P13)
 - Windows® 98 / 95の場合 (←P16)
 - Windows® 2000の場合 (←P19)

インターネットに接続する (Windows® Me)

インターネットサービスプロバイダのアクセスポイントにダイヤルします。

1
準
備

1 [スタート] ボタンをクリックし、
[設定] - [ダイヤルアップネット
ワーク] をクリックする。



2
Me W
/ 98
/ 95
/ 2000
®

2 作成した接続のアイコンをダブル
クリックする。



3
NTW
® i
4.0
n
d
o
w
s

3 [ユーザー名] [パスワード] を確
認し、[接続] をクリックする。



4
M
a
c
o
s

接続中の画面が表示されます。



5
参
考

(次ページへ続きます)

(前ページの続きです)

インターネット接続中は、画面右下のアイコンが次のように変わります。

接続していないとき



接続しているとき



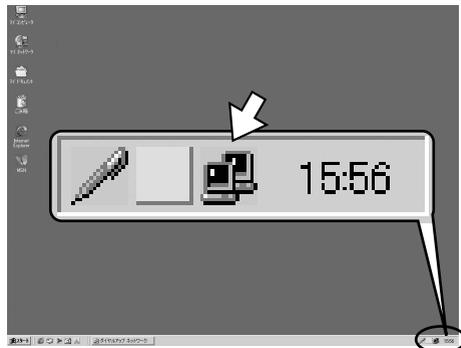
4 ブラウザなどのアプリケーションソフトを起動する。

操作は、アプリケーションソフトの取扱説明書などを参照してください。

ブラウザはホームページを見るソフトウェアです。Windows® にはInternet Explorerというソフトウェアが付属しています。

5 終了するときは、画面右下の [接続] アイコンを右クリックする。

ショートカットメニューが表示されます。



6 [切断] をクリックする。

回線が切断されます。

「...への接続を終了しますか?」と表示された場合は、[今すぐ切断する] をクリックします。



お知らせ

接続している間は、接続時間分の通信料金が発生します。

[接続速度・方式] で [同期64kbps] を選択しているにもかかわらず、本商品の液晶ディスプレイに  が表示されるときは、何らかの原因によりマルチリンクPPP通信で接続されています。このような場合は、モデム情報を一度削除して、再度インストールし直してください。

切断操作を行っても B1 または B2 が消えないときは、回線が切断されていません。このようなときは、他の機器（電話機など）が通信中でないことを確認して、本商品とINSネット64を接続している電話機コードを一度抜いて回線を強制的に切断してください。

本商品のRS-232CポートまたはUSBポートは、相手が話し中の場合、自動的に再発信する回数を、最初の発信から3分間で2回までに制限しています。この制限を超えて再発信しようとしても受け付けられません。

インターネットに接続する (Windows® 98 / 95)

インターネットサービスプロバイダのアクセスポイントにダイヤルします。
画面はWindows® 98の例です。

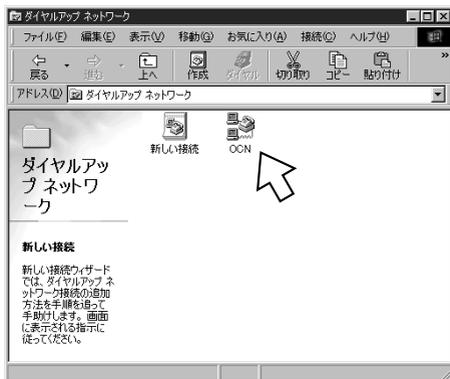
- 1 [マイコンピュータ] アイコンをダブルクリックする。



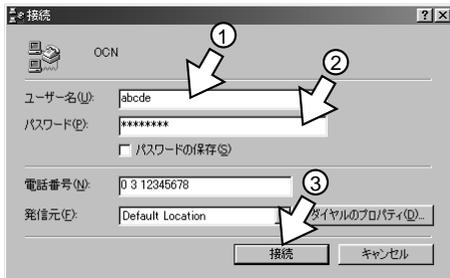
- 2 [ダイヤルアップネットワーク] アイコンをダブルクリックする。



- 3 作成した接続のアイコンをダブルクリックする。



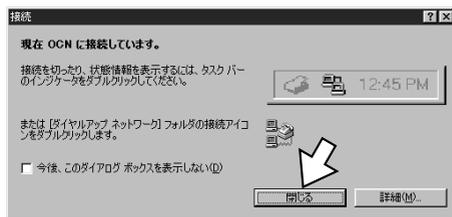
- 4 [ユーザー名] [パスワード]を確認し、[接続]をクリックする。



接続中の画面が表示されます。

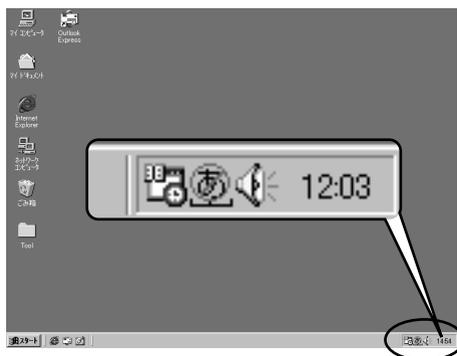


接続が完了した際に、右のように表示された場合は、[閉じる]をクリックします。

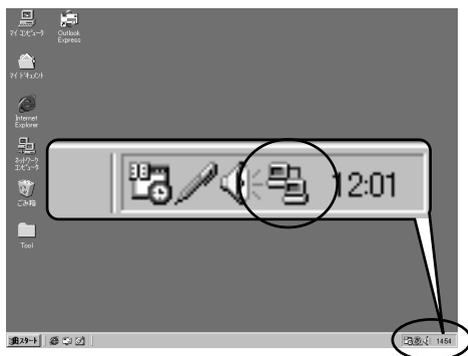


インターネット接続中は、画面右下のアイコンが次のように変わります。

接続していないとき



接続しているとき



5 ブラウザなどのアプリケーションソフトを起動する。

操作は、アプリケーションソフトの取扱説明書などを参照してください。

ブラウザはホームページを見るソフトウェアです。Windows® にはInternet Explorerというソフトウェアが付属しています。

(次ページへ続きます)

(前ページの続きです)

- 6 終了するときは、画面右下の [接続] アイコンを右クリックする。
ショートカットメニューが表示されます。



- 7 [切断] をクリックする。
回線が切断されます。



お知らせ

接続している間は、接続時間分の通信料金が発生します。

[接続速度・方式] で [同期64kbps] を選択しているにもかかわらず、本商品の液晶ディスプレイに  が表示されるときは、何らかの原因によりマルチリンクPPP通信で接続されています。このような場合は、モデム情報を一度削除して、再度インストールし直してください。

切断操作を行っても B1 または B2 が消えないときは、回線が切断されていません。このようなときは、他の機器（電話機など）が通信中でないことを確認して、本商品とINSネット64を接続している電話機コードを一度抜いて回線を強制的に切断してください。

本商品のRS-232CポートまたはUSBポートは、相手が話し中の場合、自動的に再発信する回数を、最初の発信から3分間で2回までに制限しています。この制限を超えて再発信しようとしても受け付けられません。

インターネットに接続する (Windows® 2000)

インターネットサービスプロバイダのアクセスポイントにダイヤルします。

1
準
備

1 [マイネットワーク]を右クリックし、[プロパティ]をクリックする。



2
Me W
/ 98
/ 95
/ 2000
®

2 作成した接続のアイコンをダブルクリックする。



3
NTW
® i
4.0
Windows
s

3 [プロパティ]をクリックする。



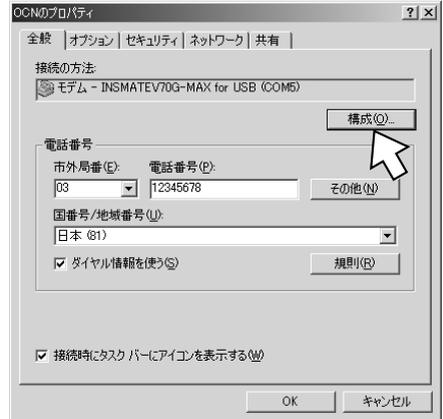
4
M
a
c
o
s

5
参
考

(次ページへ続きます)

(前ページの続きです)

4 [構成] をクリックする。



5 ご利用になる通信モードに合わせて [最高速度] および [モデムプロトコル] を設定して [OK] をクリックする。

[最高速度]

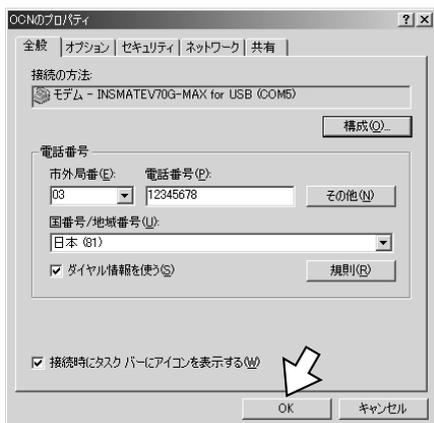
: 115 200 bpsが標準です。

[モデムプロトコル]

- : AUTO (1Ch)...同期64Kか非同期かPIAFS32Kの着信
- : PPP (128K)...マルチリンクPPP発信
- : PPP (64K) ...同期64K発信
- : PIAFS-発信 ...PIAFS発信
- : V.110 (57.6K) ...非同期発信



6 [OK] をクリックする。

7 [ユーザー名] [パスワード] を確認し、[ダイヤル] をクリックする。
回線が接続されます。

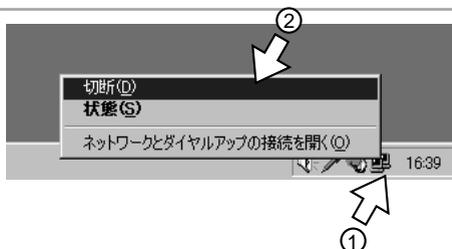
接続が完了した際に、[接続] 画面が表示された場合は、[閉じる] をクリックします。



8 ブラウザなどのアプリケーションソフトを起動する。

操作は、アプリケーションソフトの取扱説明書などを参照してください。

9 終了するときは、画面右下の [ダイヤルアップ接続] アイコンを右クリックし、[切断] をクリックする。



(次ページへ続きます)

(前ページの続きです)



お知らせ

接続している間は、接続時間分の通信料金が発生します。

[接続速度・方式] で [同期64kbps] を選択しているにもかかわらず、本商品の液晶ディスプレイに **二** が表示されるときは、何らかの原因によりマルチリンクPPP通信で接続されています。このような場合は、モデム情報を一度削除して、再度インストールし直してください。

切断操作を行っても **B1** または **B2** が消えないときは、回線が切断されていません。このようなときは、他の機器（電話機など）が通信中でないことを確認して、本商品とINSネット64を接続している電話機コードを一度抜いて回線を強制的に切断してください。

本商品のRS-232CポートまたはUSBポートは、相手が話中の場合、自動的に再発信する回数を、最初の発信から3分間で2回までに制限しています。この制限を超えて再発信しようとしても受け付けられません。

Windows® 2000の環境では、CD-ROMに同梱しているWindows® 2000用のモデム定義ファイルを使用してください。

Windows® 2000のダイヤルアップ接続をしたあとで、ATコマンドのエコーや自動応答の設定が変わることがあります。続けてダイヤルアップ接続のみを行う場合は問題ありませんが、ハイパーターミナルなどの通信ソフトを使用した通信を行う場合は、設定が変わっていないかを確認してください。

インターネットに接続するために、リモートアクセスサービスの設定、接続の設定、TCP/IPの設定を行います。
Windows NT® 4.0をお使いの場合は、イージーアシスタントでインターネット接続の設定を行うことはできません。
接続の設定は、管理者の権限で行う必要があります。

リモートアクセスサービスを設定する

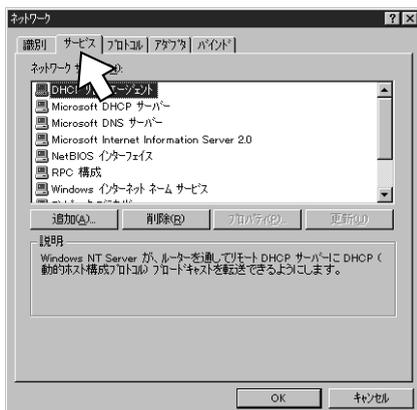
1 [スタート] ボタンをクリックし、[設定] - [コントロールパネル] をクリックする。

2 [ネットワーク] アイコンをダブルクリックする。



3 [サービス] をクリックする。

[ネットワークサービス] の中に [リモートアクセスサービス] がいない場合は、[追加] をクリックしてインストールしてください。インストールが終了したら、手順5へ進みます。



(前ページの続きです)

4 [リモートアクセスサービス] をクリックし、[プロパティ] をクリックする。

5 [追加] をクリックする。



6 [RAS対応デバイス] からインストールしたモデム情報をクリックし、[OK] をクリックする。

接続するアクセスポイントに合わせて、モデム情報を選択してください。

非同期38.4/57.6K

： INSMATEV70G-MAX ASYNC115

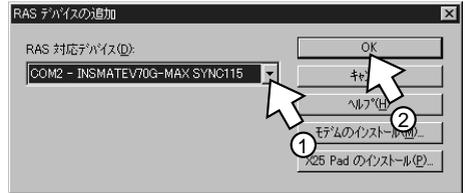
同期64K

： INSMATEV70G-MAX SYNC115

128KマルチリンクPPP

： INSMATEV70G-MAX MP128

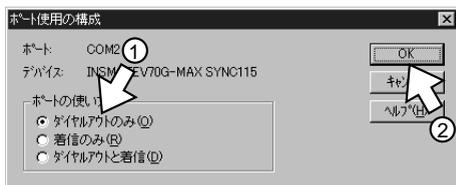
モデム情報が、ポート、デバイス、種類に表示されます。



7 [構成] をクリックする。

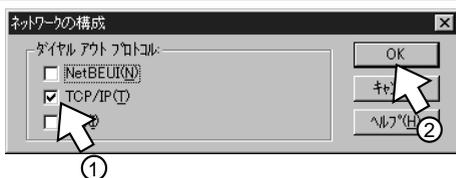


- 8 [ダイヤルアウトのみ]をクリックし、[OK]をクリックする。



- 9 [ネットワーク]をクリックする。

- 10 [ダイヤルアウトプロトコル]の [TCP/IP] をチェックし、[OK] をクリックする。



- 11 [続行]をクリックする。

- 12 [プロトコル]をクリックする。

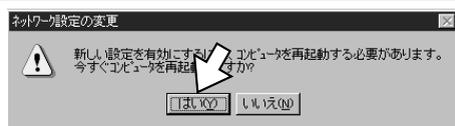
- 13 [ネットワークプロトコル]に [TCP/IP] が追加されたことを確認して、[閉じる]をクリックする。



(前ページの続きです)

14 [はい] をクリックする。

Windows NT® 4.0が再起動し、リモートアクセスサービスの設定が有効になります。



お知らせ

「リモートアクセスサービスを設定する」の手順8で、「ダイヤルアウトのみ」を設定すると、COMポートは発信専用になります。着信も受けたいときは「ダイヤルアウトと着信」を設定してください。ただし、「ダイヤルアウトと着信」を設定すると、RAS着信待ちでCOMポートが占有され、イージーアシスタントを起動することができなくなります。イージーアシスタントで設定を行うときは一時的に「ダイヤルアウトのみ」に切り替えてください。

パソコンを再起動させるときは、フロッピーディスクがフロッピーディスクドライブに入っていないことを確認してください。入っていれば抜いてから再起動させてください。入っていると正常に再起動できません。

Windows NT® 4.0での接続の設定は、管理者の権限で行う必要があります。

アクセスポイントを電話帳エントリに登録する

1 [スタート] ボタンをクリックし、[プログラム] - [アクセサリ] - [ダイヤルアップネットワーク] をクリックする。

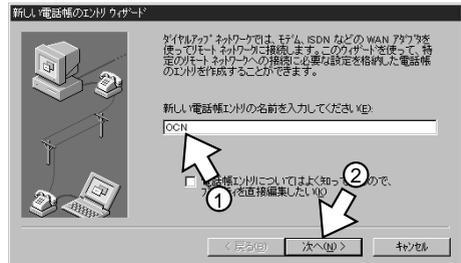
2 [新規] をクリックする。

[新しい電話帳のエントリウィザード] 画面が表示されます。

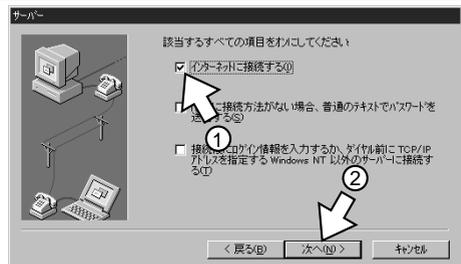
[新しい電話帳のエントリウィザード] 画面が表示されないときは、手順5へ進みます。



3 [新しい電話帳エントリの...] に接続するプロバイダの名称などの、わかりやすい名前を入力し、[次へ>] をクリックする。



4 [インターネットに接続する] をチェックし、[次へ>] をクリックする。



(前ページの続きです)

5 アクセスポイントの電話番号を入力し、[次へ>]をクリックする。

[電話番号]

: アクセスポイントの電話番号 (市外局番から入力する)

- (ハイフン) は入力しなくてもかまいません。

通信モードとMUX機能を使うかどうかに合わせて、電話番号の後ろに下記の文字を付けてください。

FA : 同期64K

FB : 128KマルチリンクPPP

FC : 非同期57.6K

PF : PIAFS32K

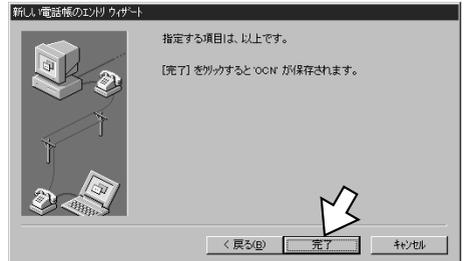
PD : PIAFS64K

PA : 同期64K (MUX機能を使用)

PB : 128KマルチリンクPPP (MUX機能を使用)



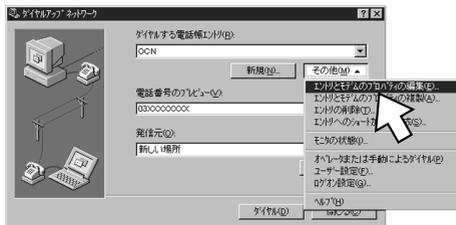
6 [完了]をクリックする。



接続の設定を行う

- 1 [ダイヤルする電話帳エントリ] に登録した名前が表示されている状態で、[その他] から、[エントリとモデムのプロパティの編集] をクリックする。

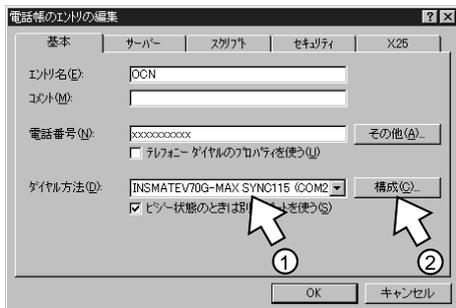
[ダイヤルする電話帳エントリ] に他の名前が表示されているときは、登録した名前を選択します。



- 2 [基本] をクリックする。

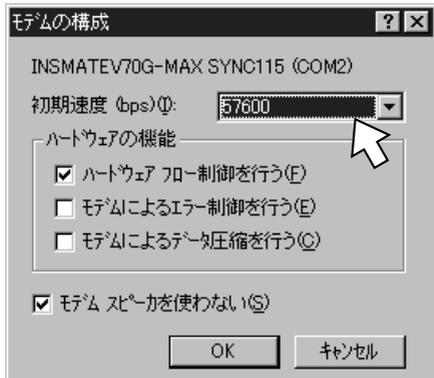
- 3 [ダイヤル方法] にインストールしたモデム情報が表示されていることを確認し、[構成] をクリックする。

電話番号の末尾の文字 (←P28) と [ダイヤル方法] に指定したモデムが正しいことを確認してください。



- 4 [初期速度] の一覧から最も大きい数値を選択する。

128KマルチリンクPPPで接続するときは、[230400] を選択します。



(次ページへ続きます)

(前ページの続きです)

- 5 [ハードウェアの機能] で、[ハードウェアフロー制御を行う] をチェックし、[OK] をクリックする。

[ハードウェアフロー制御を行う] 以外の項目は、チェックを外してください。
[電話帳のエントリの編集] 画面に戻ります。

- 6 [サーバー] をクリックする。

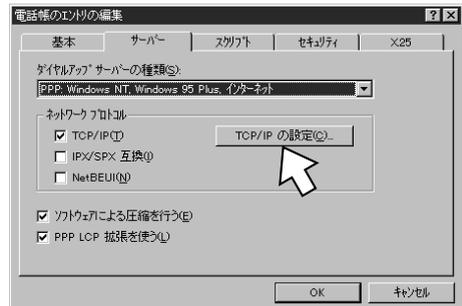
- 7 [ダイヤルアップサーバーの種類] から [PPP:Windows NT、Windows 95 Plus、インターネット] をクリックする。

- 8 [ネットワークプロトコル] の [TCP/IP] をチェックする。

[TCP/IP] 以外の項目は、チェックを外してください。



- 9 [TCP/IPの設定] をクリックする。



10 [サーバーが割り当てたIPアドレス]をクリックする。



11 [ネームサーバーアドレスを指定する]をクリックし、プロバイダから通知されたDNS（ドメインネームシステム）サーバのIPアドレスを入力する。



(前ページの続きです)

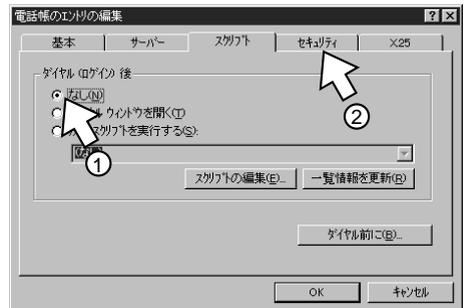
- 12** [IPヘッダー圧縮を使う] のチェックを外し、[OK] をクリックする。
[PPP TCP/IP設定] の設定の詳細は、プロバイダから通知された設定に従って行ってください。



- 13** [スクリプト] をクリックする。



- 14** [ダイヤル (ログイン) 後] の [なし] がクリックされていることを確認して [セキュリティ] をクリックする。



- 15 [認証と暗号化の原則] の [クリアテキストを含む任意の認証を受け付ける] または [暗号化された認証のみ受け付ける] をクリックする。



- 16 [X25] をクリックする。

- 17 表示された内容が、右の画面のようになっていることを確認し、[OK] をクリックする。



お知らせ

128KマルチリンクPPPでインターネットに接続する場合、本商品とパソコン間の通信速度(←P29)を230 400 bit/sに設定してください。ご利用のパソコンによっては、市販の高速シリアルボードを別途用意する必要があります。

インターネットに接続する (Windows NT® 4.0)

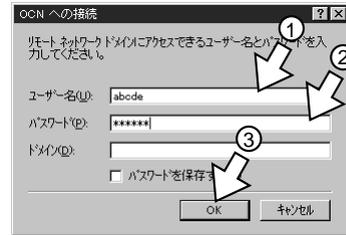
インターネットサービスプロバイダのアクセスポイントにダイヤルします。

1 [マイコンピュータ]をダブルクリックし、[ダイヤルアップネットワーク]アイコンをダブルクリックする。

2 [ダイヤルする電話帳エントリ]から接続先を選択し、[ダイヤル]をクリックする。



3 [ユーザー名] [パスワード]を入力し、[OK]をクリックする。



接続が完了すると、画面右下に [ダイヤルアップネットワークモニタ]アイコンが表示されます。

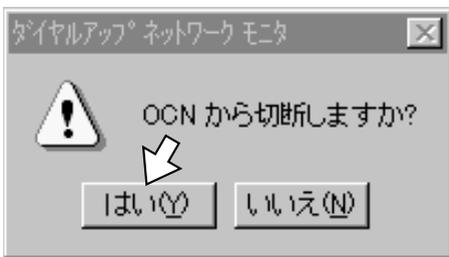


4 ブラウザなどのアプリケーションソフトを起動する。
操作は、アプリケーションソフトの取扱説明書などを参照してください。

- 5 終了するときは、[ダイヤルアップネットワークモニター]アイコンを右クリックし、[切断] - [エントリ名]をクリックする。



- 6 [はい]をクリックする。



お知らせ

接続している間は、接続時間分の通信料金が発生します。

モデム情報として同期64K通信用の「INSMATEV70G-MAX SYNC115」(←P24)を選択しているにもかかわらず、本商品の液晶ディスプレイに  が表示されるときは、何らかの原因によりマルチリンクPPP通信で接続されています。このような場合は、モデム情報を一度削除して、再度インストールし直してください。

切断操作を行っても B1 または B2 が消えないときは、回線が切断されていません。このようなときは、他の機器（電話機など）が通信中でないことを確認して、本商品とINSネット64を接続している電話機コードを一度抜いて回線を強制的に切断してください。

本商品のRS-232CポートまたはUSBポートは、相手が話し中の場合、自動的に再発信する回数を、最初の発信から3分間で2回までに制限しています。この制限を超えて再発信しようとしても受け付けられません。

イージーアシスタントで接続の設定をする (Mac OS)

イージーアシスタントを使って、インターネット接続に必要な設定を行うことができます。

設定には、プロバイダから通知されたユーザID、アクセスポイントなどの情報が必要です。

この作業を行う前に、パソコンとの接続、イージーアシスタントのインストールを行ってください。また、USBポートで接続するには、設定スイッチの切り替えが必要です。詳しくは、取扱説明書の「パソコン準備編」(P48)を参照してください。

1 本商品とパソコンの接続を確認して、それぞれの電源を入れる。

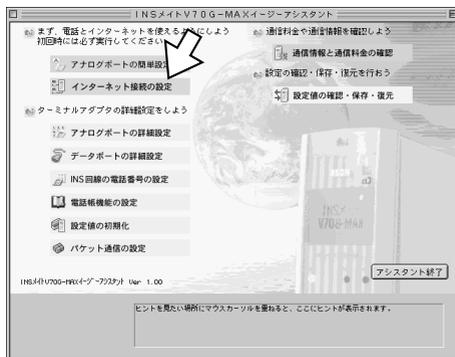
2 [INSメイトV70G-MAXユーティリティ]フォルダをダブルクリックする。



3 [INSメイトV70G-MAXイージーアシスタント]アイコンをダブルクリックする。



4 [インターネット接続の設定]をクリックする。



- 5 [実行] をクリックする。
インターネット接続アシスタントが起動します。



- 6 [はい] をクリックする。



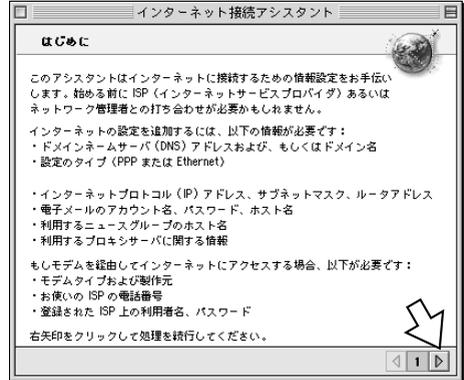
- 7 [はい] をクリックする。



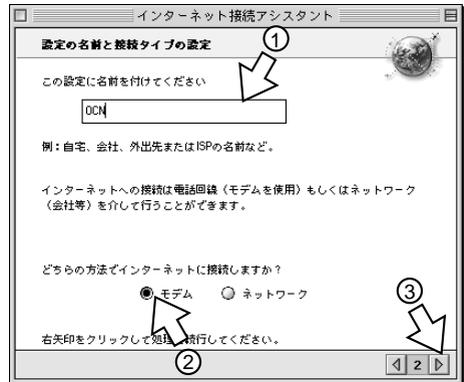
イージーアシスタントで接続の設定をする (Mac OS)

(前ページの続きです)

8 右矢印をクリックする。



9 プロバイダの名前を入力し、接続方法から [モデム] を選択して、右矢印をクリックする。



10 接続するアクセスポイントに合わせて、モデム情報を選択する。

同期64K

[INSMATEV70G-MAX 64KPPP]

128Kマルチリンク

[INSMATEV70G-MAX MP]

非同期38.4K

[INSMATEV70G-MAX 38.4K]

非同期57.6K

[INSMATEV70G-MAX 57.6K]

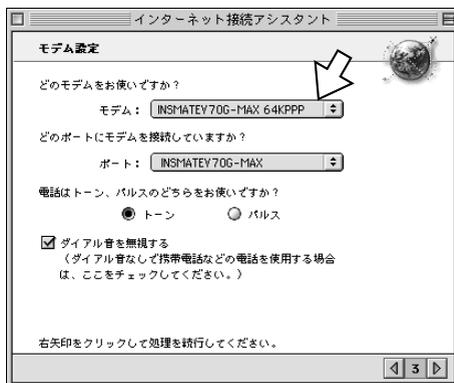
PIAFS 32K

[INSMATEV70G-MAX PIAFS 32K]

PIAFS 64K

[INSMATEV70G-MAX PIAFS 64K]

モデム情報はUSBポートまたはモデムポート、
プリンタポートをお使いの場合でも共通です。

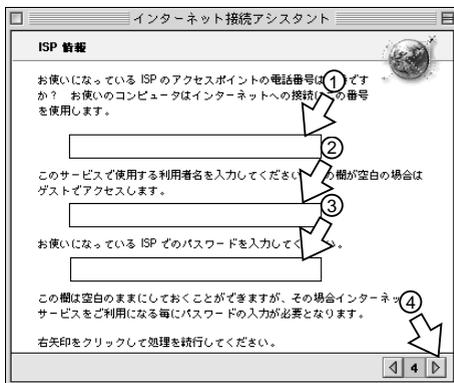


11 本商品を接続しているポートを選択する。

USBポートに接続している場合は、[INSMATEV70G-MAX] を選択してください。[INSMATEV70G-MAX] が表示されていないときは正しく接続されていません。

12 [トーン] が選択されていることを確認し、[ダイヤル音を無視する] をチェックして、右矢印をクリックする。

13 アクセスポイントの電話番号、ユーザID、パスワードを入力し、右矢印をクリックする。

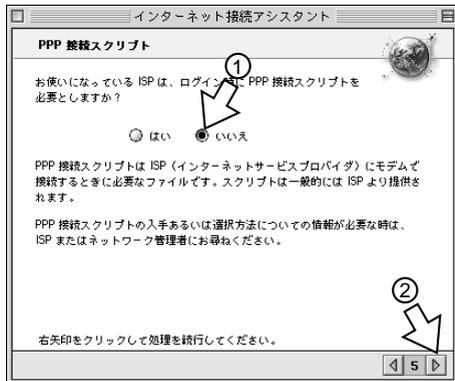


(次ページへ続きます)

イージーアシスタントで接続の設定をする (Mac OS)

(前ページの続きです)

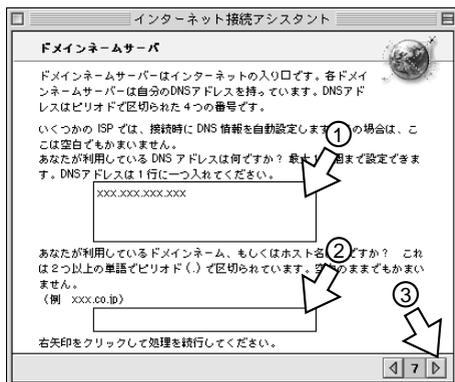
14 [いいえ] を選択し、右矢印をクリックする。



15 [いいえ] を選択し、右矢印をクリックする。

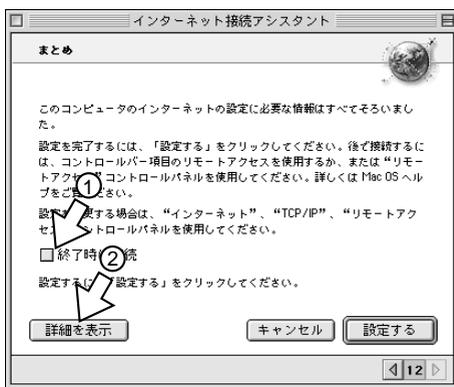


16 プロバイダから通知された DNS (ドメインネームシステム) サーバの IP アドレス、ドメイン名を入力し、右矢印をクリックする。



17 必要に応じて、電子メールアドレスおよびパスワードなどの設定を行う。

18 [まとめ]が表示されたら、[終了時に接続]のチェックを外し、[詳細を表示]をクリックする。



19 設定内容を確認し、[設定する]をクリックする。

イーザアシスタントに戻ります。

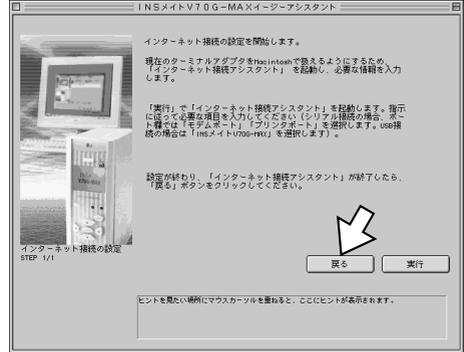


イージーアシスタントで接続の設定をする (Mac OS)

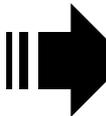
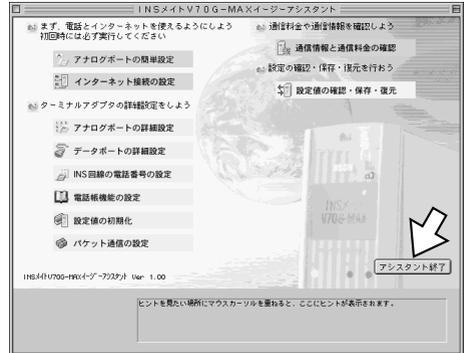
(前ページの続きです)

20 [戻る] をクリックする。

イージーアシスタントのメニュー画面が表示されます。



21 [アシスタント終了] をクリックする。



・「インターネットに接続する」へ進みます。(P43)



ワンポイント

Mac OS 8より前のOSをお使いの場合は
付属のINS-Meit V770G-MAX専用CD-ROMの「参考情報」をご覧ください。

インターネットに接続する (Mac OS)

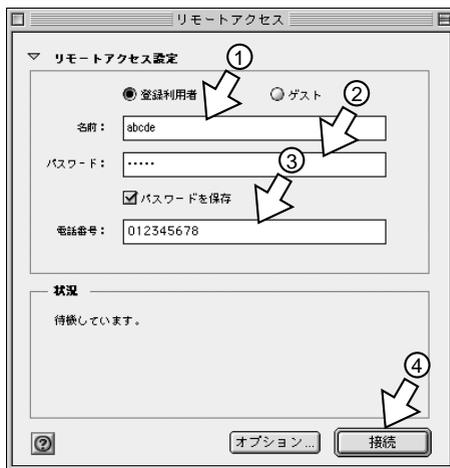
インターネットサービスプロバイダのアクセスポイントにダイヤルします。

1
準
備

1 [アップル]メニューから、[コントロールパネル] - [リモートアクセス]を選択する。

Mac OS 8、8.1をお使いの場合は、[アップルメニュー]から、[コントロールパネル] - [PPP]を選択する。

2 [名前] [パスワード] [電話番号]を確認し、[接続]をクリックする。

2
MeW
/ i
98 / n
/ d
95 / o
/ w
2000 s
®3
NTW
® i
4.0 n
d o
w s

3 ブラウザなどのアプリケーションソフトを起動する。

操作は、アプリケーションソフトの取扱説明書などを参照してください。

4
M
a
c
O
S5
ご
参
考

(次ページへ続きます)

(前ページの続きです)

4 終了するときには、[リモートアクセス]の[接続を切る]をクリックする。

Mac OS 8、8.1をお使いの場合は、[解除]をクリックします。



ワンポイント

フリーウェア (Free PPPやMac PPP) を使用してダイヤルアップ接続をする場合は Q&A (P78) を参照してください。



お知らせ

接続している間は、接続時間分の通信料金が発生します。

モデム情報として同期64K通信用の「INSMATEV70G-MAX 64KPPP」(P39) を選択しているにもかかわらず、本商品の液晶ディスプレイに  が表示されるときは、何らかの原因によりマルチリンクPPP通信で接続されています。このような場合は、モデム情報を一度削除して、再度インストールし直してください。

切断操作を行っても B1 または B2 が消えないときは、回線が切断されていません。このようなときは、他の機器 (電話機など) が通信中でないことを確認して、本商品とINSネット64を接続している電話機コードを一度抜いて回線を強制的に切断してください。

本商品のRS-232CポートまたはUSBポートは、相手が話し中の場合、自動的に再発信する回数を、最初の発信から3分間で2回までに制限しています。この制限を超えて再発信しようとしても受け付けられません。

インターネット接続の設定をするには (Windows® Me / 98 / 95)

インターネットに接続するために、接続先の設定、TCP/IPの設定を行います。パソコンにダイヤルアップネットワーク、TCP/IPがインストールされていない場合は、Windows® のCD-ROMからインストールする必要があります。イーゼーアシスタントでインターネット接続の設定を行った方は、この操作を行う必要はありません。

設定の流れ

Windows® 98 / Windows® 95の場合

ダイヤルアップネットワークがインストールされているかどうかを確認する (☞下記)

ない

ダイヤルアップネットワーク
をインストールする (☞P55)

ある

TCP/IPがインストールされているかどうかを確認する (☞P47)

ない

TCP/IPをインストールする
(☞P58)

ある

Windows® Meの場合

接続先の設定を行う (☞P48)

TCP/IPの設定を行う (☞P52)

ダイヤルアップネットワークを確認する (Windows® 98 / 95)

インターネットの接続に必要な「ダイヤルアップネットワーク」がインストールされているかどうかを確認します。

画面はWindows® 98の例です。

- 1 デスクトップの [マイコンピュータ] アイコンをダブルクリックする。



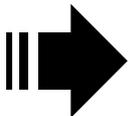
インターネット接続の設定をするには (Windows® Me / 98 / 95)

(前ページの続きです)

- 2 [ダイヤルアップネットワーク] アイコンがあるかどうか確認する。



- 3 × ボタンをクリックして、[マイコンピュータ] 画面を閉じる。



- [ダイヤルアップネットワーク] アイコンがある場合 「TCP/IPを確認する」(←P47)へ進みます。
- [ダイヤルアップネットワーク] アイコンがない場合 「ダイヤルアップネットワークをインストールする」(←P55)へ進みます。

TCP/IPを確認する (Windows® 98 / 95)

インターネットの接続に必要な「TCP/IP」がインストールされているかどうかを確認します。
画面はWindows® 98の例です。

- 1 [スタート] ボタンをクリックし、
[設定]-[コントロールパネル]
をクリックする。



- 2 [ネットワーク] アイコンをダブル
クリックする。



(次ページへ続きます)

インターネット接続の設定をするには (Windows® Me / 98 / 95)

(前ページの続きです)

3 [ネットワークの設定] の一覧に [TCP/IP - > ダイアルアップアダプタ] があるかどうか確認する。

- 一覧の名称は、Windows® 98では [現在のネットワークコンポーネント]、Windows® 95では [現在のネットワーク構成] と表示されます。
- 「ダイアルアップアダプタ」の表示はパソコンの機種により異なる場合があります。



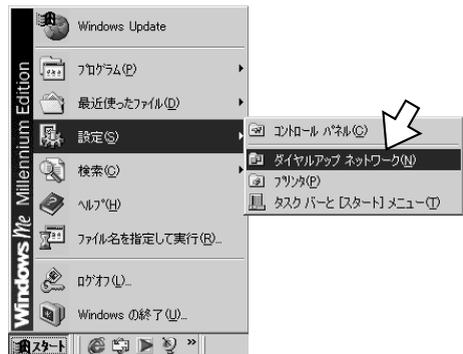
- [TCP/IP - > ダイアルアップアダプタ] がある場合 「接続先の設定を行う」(← 下記) へ進みます。
- [TCP/IP - > ダイアルアップアダプタ] がない場合 「TCP/IPをインストールする」(← P58) へ進みます。

接続先の設定を行う

ご利用になるインターネットサービスプロバイダのアクセスポイントに接続するための情報を設定します。プロバイダから通知されたユーザID、アクセスポイントなどの情報が必要です。画面はWindows® Meの例です。

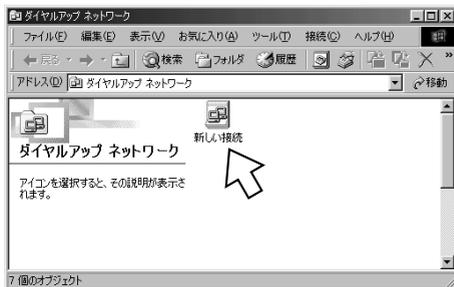
1 Windows® Meの場合は、[スタート] ボタンをクリックし、[設定] - [ダイアルアップネットワーク] をクリックする。

Windows® 98 / Windows® 95 の場合は、[マイコンピュータ] アイコンをダブルクリックし、[ダイアルアップネットワーク] アイコンをダブルクリックする。



2 [新しい接続] アイコンをダブルクリックする。

「ダイヤルアップネットワークへようこそ」の画面が表示されたときは、[次へ]をクリックします。



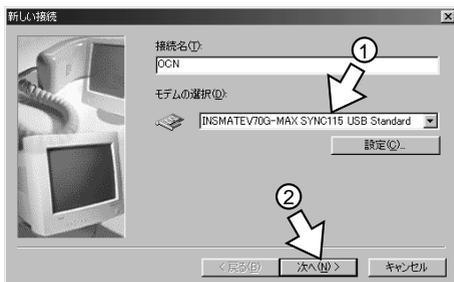
3 [接続名] にプロバイダ名、アクセスポイントなど、任意の名前を入力する。



4 [モデムの選択] に、インストールしたモデム情報が表示されていることを確認し、[次へ>]をクリックする。

他のモデム情報が表示されているときは、[モデムの選択]の一覧から使用するモデム情報を選択します。

接続するアクセスポイントに合わせて、モデム情報を選択してください。



アクセスポイント・目的	選択するモデム情報	
	USBポート接続 (互換モード) / RS-232Cポート接続の場合	USBポート接続 (CDCモード) の場合 (Windows® Meのみ)
同期64K、PIAFS32K、PIAFS64K	INSMATEV70G-MAX SYNC115	INSMATEV70G-MAX SYNC115 USB Standard
非同期57.6K	INSMATEV70G-MAX ASYNC115	INSMATEV70G-MAX ASYNC115 USB Standard
128KマルチリンクPPP	INSMATEV70G-MAX MP128	INSMATEV70G-MAX MP128 USB Standard

(次ページへ続きます)

インターネット接続の設定をするには (Windows® Me / 98 / 95)

(前ページの続きです)

5 接続先の電話番号を入力し、[次へ>]をクリックする。

[市外局番]

: アクセスポイントの市外局番から先頭の0を除いた番号(例: 03のときは3)

[電話番号]

: アクセスポイントの電話番号
- (ハイフン)は入力しなくてもかまいません。

[国/地域番号]: [日本(81)]を選択
通信モードとMUX機能を使うかどうかに合わせて、電話番号の後ろに下記の文字を付けてください。

FA: 同期64K

FB: 128KマルチリンクPPP

FC: 非同期57.6K

PF: PIAFS32K

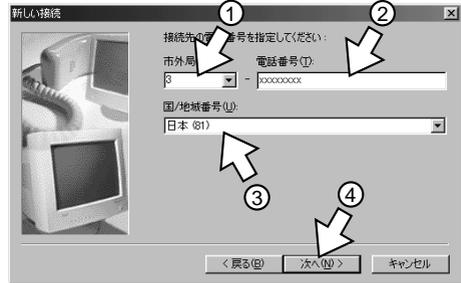
PD: PIAFS64K

PA: 同期64K (MUX機能を使用)

PB: 128KマルチリンクPPP (MUX機能を使用)

PIAFSのアクセスポイントに接続するときは、[市外局番]を空白にし、「電話番号」に市外局番から電話番号を入力して、末尾に「PF」または「PD」を付けます。

PIAFS以外のアクセスポイントのとき



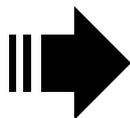
PIAFSのアクセスポイントのとき



6 ダイヤルアップネットワークに作成されたアイコンの名前を確認し、[完了]をクリックする。



[ダイヤルアップネットワーク]画面に、作成したアイコンが表示されます。



- 接続先の設定が終了したら、「TCP/IPの設定を行う」(P52)へ進みます。

インターネット接続の設定をするには (Windows® Me / 98 / 95)

TCP/IPの設定を行う

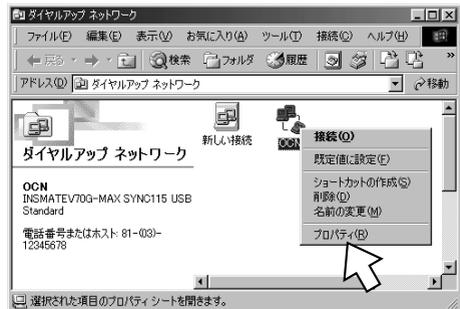
ご利用になるインターネットサービスプロバイダのサーバの情報を設定します。プロバイダから通知されたDNSサーバなどの情報が必要です。

1 「接続先の設定を行う」で作成したアイコンを右クリックする。

ショートカットメニューが表示されます。



2 ショートカットメニューの [プロパティ] をクリックする。



- 3 Windows® Meの場合は、[ネットワーク] をクリックする。
Windows® 95/98の場合は、[サーバーの種類] をクリックする。

PIAFSのアクセスポイントに接続するときは、[市外局番とダイヤルのプロパティを使う] のチェックを必ず外します。
PIAFS以外のアクセスポイントに接続するときは、チェックしたままにしてください。
Windows® 95の場合は、[国番号と市外局番を使う] と表示されます。



- 4 [詳細オプション] [使用できるネットワークプロトコル] を設定し、[TCP/IP設定] をクリックする。

[詳細オプション] の各項目のチェックはすべて外してください。
[使用できるネットワークプロトコル] は、[TCP/IP] のみチェックし、その他のチェックを外してください。

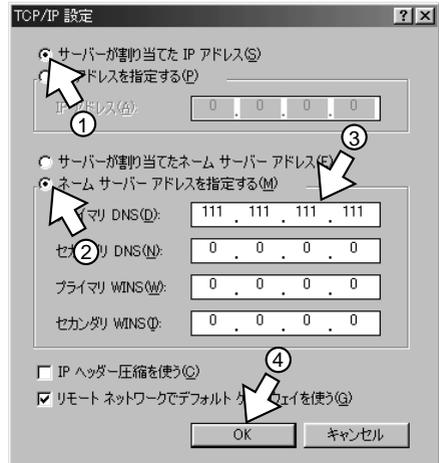


インターネット接続の設定をするには (Windows® Me / 98 / 95)

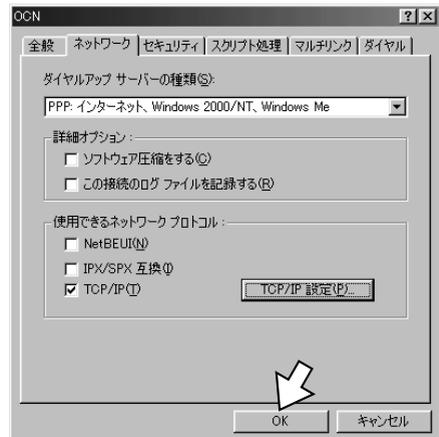
(前ページの続きです)

5 TCP/IPの設定をして、[OK] をクリックする。

- [サーバーが割り当てたIPアドレス] にチェックがあることを確認します。
- [ネームサーバーアドレスを指定する] をクリックし、プライマリDNSにプロバイダから通知されたDNSサーバのIPアドレスを入力してください。プロバイダによっては、DNSサーバのIPアドレスを入力する必要がない場合もあります。その場合は [サーバーが割り当てたネームサーバーアドレス] をチェックします。



6 [OK] をクリックする。 これで設定は完了です。

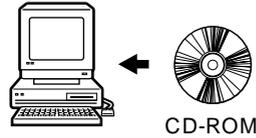


ダイヤルアップネットワークをインストールする

「ダイヤルアップネットワーク」がインストールされていない場合は、Windows® のCD-ROMからインストールします。

操作手順、画面はWindows® 98の例です。Windows® 95でも同様の手順で行うことができます。

- 1 Windows® のCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブにセットする。



- 2 [スタート] ボタンをクリックし、[設定] - [コントロールパネル] をクリックする。



- 3 [アプリケーションの追加と削除] アイコンをダブルクリックする。



(次ページへ続きます)

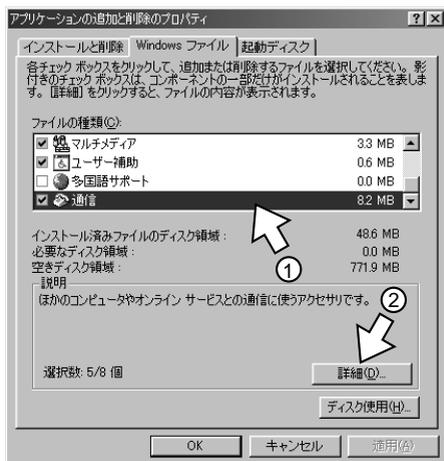
インターネット接続の設定をするには (Windows® Me / 98 / 95)

(前ページの続きです)

- 4 [Windowsファイル] をクリックする。

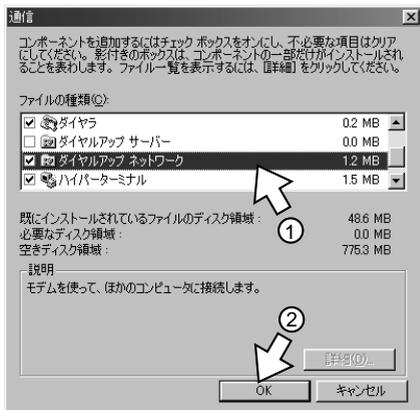


- 5 [ファイルの種類] から [通信] を選択し、[詳細] をクリックする。



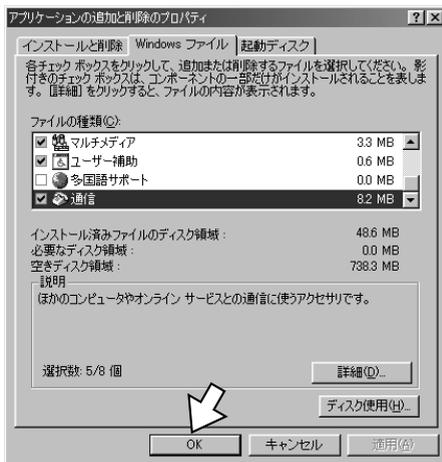
6 [ファイルの種類] の [ダイヤルアップネットワーク] をチェックして、[OK] をクリックする。

[ダイヤルアップネットワーク] がチェックされているときは、すでにダイヤルアップネットワークがインストールされています。[キャンセル] をクリックしてインストールを中止してください。

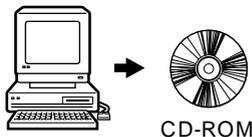


7 [OK] をクリックする。

Windows® のディスクを要求された場合は、画面の指示に従ってください。
以上でインストールは完了です。



8 CD-ROMドライブからCD-ROMを取り出す。

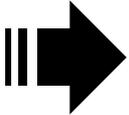


インターネット接続の設定をするには (Windows® Me / 98 / 95)

(前ページの続きです)

9 パソコンを再起動する。

再起動することにより、ダイヤルアップネットワークが有効になります。



• 「TCP/IPを確認する」(←P47)へ進みます。



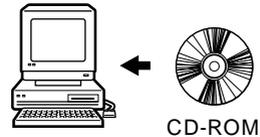
お知らせ

パソコンを再起動させるときは、フロッピーディスクがフロッピーディスクドライブに入っていないことを確認してください。入っていれば抜いてから再起動させてください。入っていると正常に再起動できません。

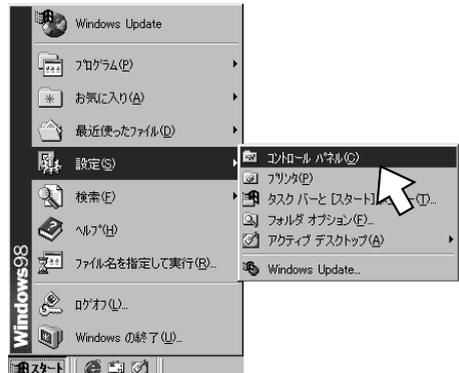
TCP/IPをインストールする

「TCP/IP」がインストールされていない場合は、Windows® のCD-ROMからインストールします。操作手順、画面はWindows® 98の例です。Windows® 95でも同様の手順で行うことができます。

- 1 Windows® のCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブにセットする。



- 2 [スタート] ボタンをクリックし、[設定] - [コントロールパネル] をクリックする。



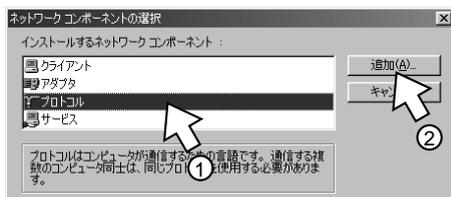
3 [ネットワーク] アイコンをダブルクリックする。



4 [ネットワークの設定] の [追加] をクリックする。



5 [プロトコル] を選択し、[追加] をクリックする。

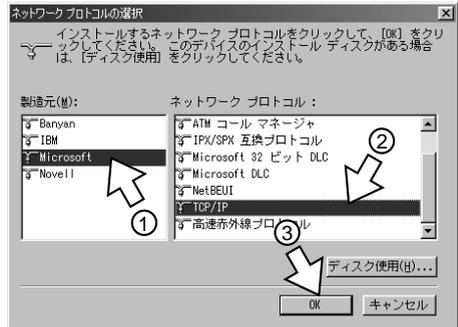


インターネット接続の設定をするには (Windows® Me / 98 / 95)

(前ページの続きです)

- 6 [製造元] から [Microsoft] を選択し、[ネットワークプロトコル] から [TCP/IP] を選択して、[OK] をクリックする。

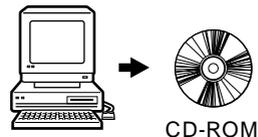
Windows® のディスクを要求された場合は、画面の指示に従ってください。[DHCPクライアント] 画面が表示された場合は、[いいえ] をクリックしてください。



- 7 [OK] をクリックする。

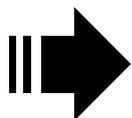


- 8 CD-ROMドライブからCD-ROMを取り出す。



- 9 パソコンを再起動する。

再起動することにより、「TCP/IP」が有効になります。



- 接続先の設定を行う (← P 4 8) へ進みます。

1
準
備

2
MeW
/
98
/
95
/
2000
i
n
d
o
w
s
®

3
NTW
®
4.0
i
n
d
o
w
s

4
M
a
c
O
S

5
ご
参
考



お知らせ

パソコンを再起動させるときは、フロッピーディスクがフロッピーディスクドライブに入っていないことを確認してください。入っていれば抜いてから再起動させてください。入っていると正常に再起動できません。

インターネット接続の設定をするには (Windows[®] 2000)

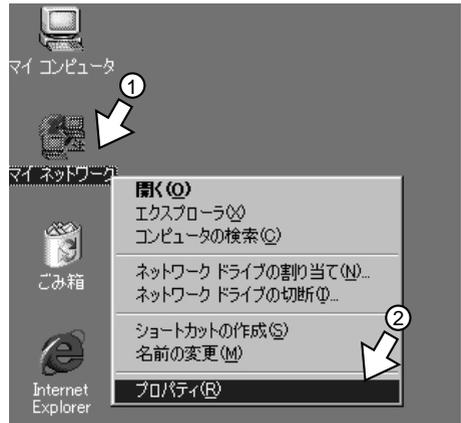
インターネットに接続するために、接続先の設定、TCP/IPの設定を行います。
イーゼーアシスタントでインターネット接続の設定を行った方は、この操作を行う必要はありません。

接続の設定は管理者の権限で行う必要があります。

接続先の設定を行う

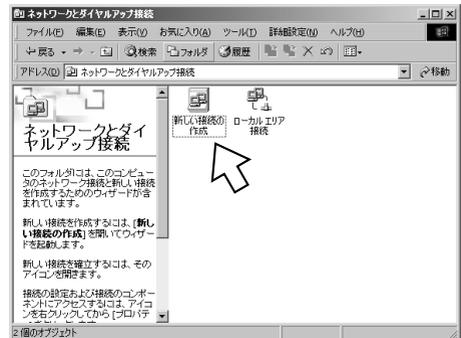
ご利用になるインターネットサービスプロバイダのアクセスポイントに接続するための情報を設定します。プロバイダから通知されたユーザID、パスワード、アクセスポイントなどの情報が必要です。

- 1 [マイネットワーク] を右クリックし、[プロパティ] をクリックする。



- 2 [新しい接続の作成] アイコンをダブルクリックする。

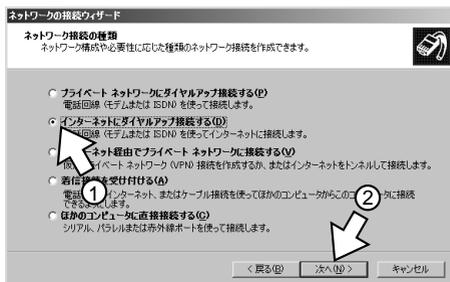
[ネットワークの接続ウィザード] 画面が表示されます。



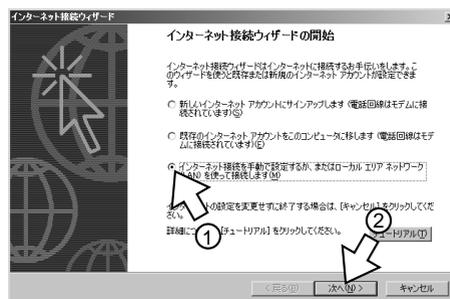
3 [次へ>] をクリックする。



4 [インターネットにダイヤルアップ接続する] をチェックして [次へ>] をクリックする。



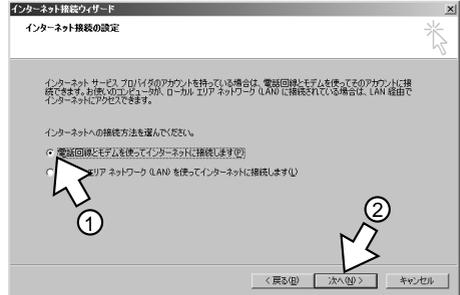
5 [インターネット接続を手動で設定するか、またはローカルエリアネットワーク (LAN) を使って接続します] をチェックして [次へ>] をクリックする。



インターネット接続の設定をするには (Windows® 2000)

(前ページの続きです)

- 6 [電話回線とモデムを使ってインターネットに接続します]をチェックして[次へ>]をクリックする。



- 7 接続先の電話番号を設定して[次へ>]をクリックする。

[市外局番]

: アクセスポイントの市外局番から先頭の0を除いた番号(例: 03のときは3)

[電話番号]

: アクセスポイントの電話番号
- (ハイフン)は入力しなくてもかまいません。

[国/地域名と国番号]: [日本(81)]を選択

通信モードとMUX機能を使うかどうかに合わせて、電話番号の後ろに下記の文字を付けてください。

FA: 同期64K

FB: 128KマルチリンクPPP

FC: 非同期57.6K

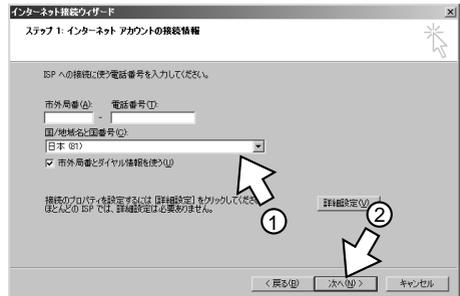
PF: PIAFS32K

PD: PIAFS64K

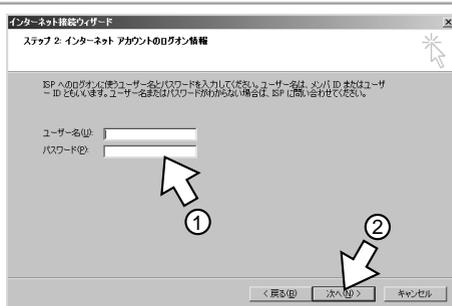
PA: 同期64K (MUX機能を使用)

PB: 128KマルチリンクPPP (MUX機能を使用)

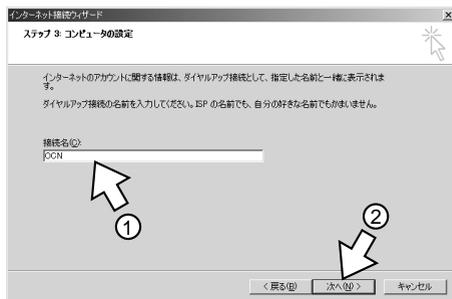
PIAFSのアクセスポイントに接続するときは、[市外局番]を空白にし、「電話番号」に市外局番から電話番号を入力して、末尾に「PF」または「PD」を付けます。また、[市外局番とダイヤル情報を使う]のチェックを必ず外してください。



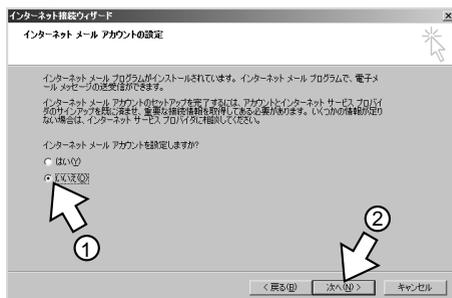
8 [ユーザー名] [パスワード] を入力して [次へ>] をクリックする。



9 [接続名] を設定して [次へ>] をクリックする。



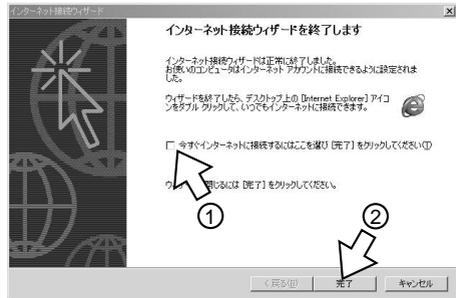
10 [いいえ] をチェックし、[次へ>] をクリックする。



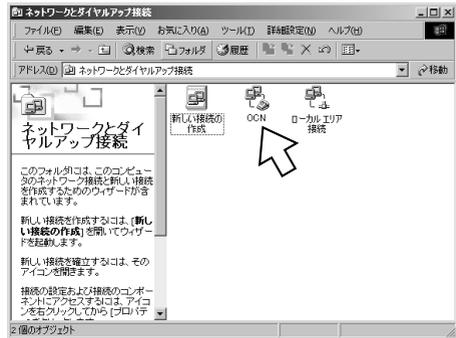
インターネット接続の設定をするには (Windows[®] 2000)

(前ページの続きです)

- 11 [今すぐインターネットに接続するにはここを選び [完了] をクリックしてください] のチェックを外し、[完了] をクリックする。



[ネットワークとダイヤルアップ接続] 画面に、作成したアイコンが表示されます。



TCP/IPの設定を行う

ご利用になるインターネットサービスプロバイダのサーバの情報を設定します。プロバイダから通知されたDNSサーバなどの情報が必要です。

- 1 「接続先の設定を行う」で作成したアイコンを右クリックし、ショートカットメニューの[プロパティ]をクリックする。



- 2 [構成]をクリックする。
モデムの構成画面が表示されます。

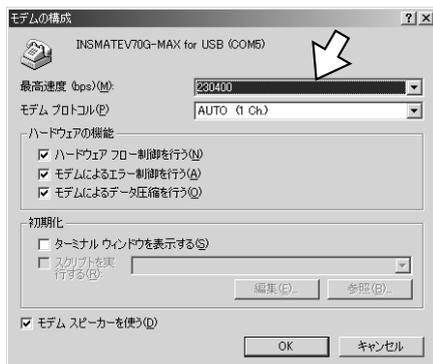
- 3 [最高速度] [モデムプロトコル]を接続するアクセスポイントに合わせて選択する。

[最高速度]

: 115 200 bpsが標準です。

[モデムプロトコル]

: AUTO (1Ch)...同期64Kか非同期かPIAFS32Kの着信
: PPP (128K)...マルチリンクPPP発信
: PPP (64K)...同期64K発信
: PIAFS-発信...PIAFS発信
: V.110 (57.6K)...非同期発信



- 4 [ハードウェアの機能]の[ハードウェアのフロー制御を行う]だけを、チェックする。

(次ページへ続きます)

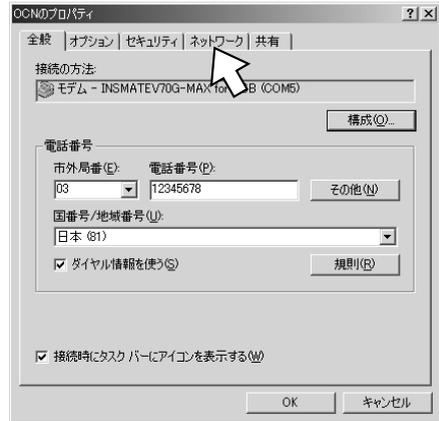
インターネット接続の設定をするには (Windows[®] 2000)

(前ページの続きです)

5 [モデムスピーカーを使う]のチェックを外す。

6 [OK]をクリックする。

7 [ネットワーク]をクリックする。



8 [呼び出すダイヤルアップサーバーの種類]に「PPP: Windows 95/98/NT4/2000, Internet」が表示されていることを確認する。

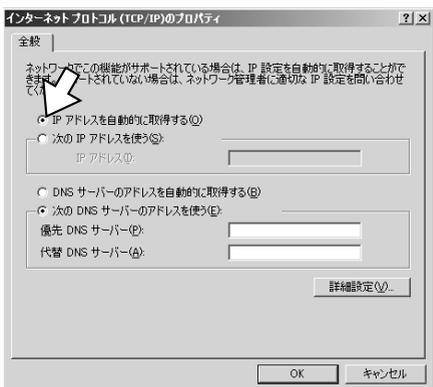
他のサーバの種類が表示されているときは、[呼び出すダイヤルアップサーバーの種類]の一覧から [PPP: Windows 95/98/NT4/2000, Internet] を選択します。



9 [インターネットプロトコル (TCP/IP)] をチェックし、[プロパティ] をクリックする。



10 [IPアドレスを自動的に取得する] が選択されていることを確認する。



(次ページへ続きます)

インターネット接続の設定をするには (Windows[®] 2000)

(前ページの続きです)

11 [次のDNSサーバーのアドレスを使う] をクリックし、DNSサーバーの設定をする。

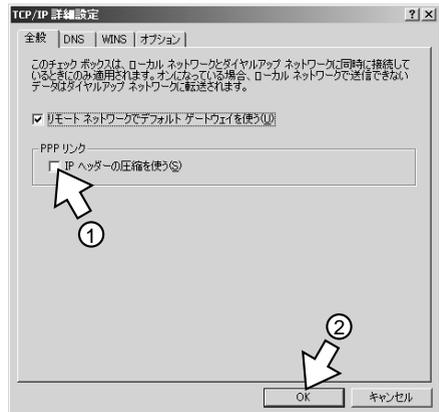
[優先DNSサーバー] にプロバイダから通知されたDNS (ドメインネームシステム) サーバのIPアドレスを入力してください。プロバイダによっては、DNSサーバのIPアドレスを入力する必要がない場合もあります。その場合は、[DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する] をチェックします。



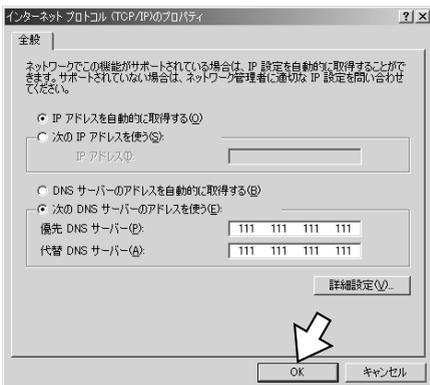
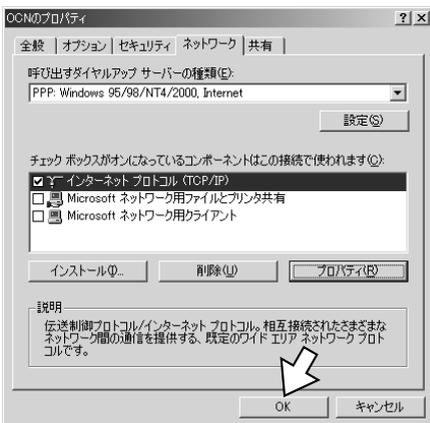
12 [詳細設定] をクリックする。

13 [IPヘッダーの圧縮を使う] のチェックを外して、[OK] をクリックする。

TCP/IPの設定の詳細は、プロバイダから通知された設定に従って行ってください。



14 [OK] をクリックする。

15 [OK] をクリックする。
これで設定は完了です。
 お知らせ

モデムのプロパティで設定した最高速度は、パソコンと本商品間の通信速度です。インターネットの通信速度のことではありません。通常、パソコンとモデムやターミナルアダプタ（本商品）間の速度は、インターネットの通信速度より高く設定します。

128KマルチリンクPPPでインターネットに接続する場合、本商品とパソコン間の通信速度（←P67）を230 400 bpsに設定してください。その場合、Windows[®] 2000に対応した市販の高速シリアルボードを別途用意する必要があります。

インターネット接続の設定をするには (Mac OS)

Mac OSに付属するインターネット接続アシスタントを使ってインターネットに接続するための設定を行います。

イージーアシスタントでインターネット接続の設定を行った方は、この操作を行う必要はありません。

- 1 [アップル]メニューから[インターネットアクセス] - [インターネット接続アシスタント]を選択する。または、ハードディスクのアイコンをダブルクリックし、[インターネット]フォルダの[インターネット接続アシスタント]アイコンをダブルクリックする。



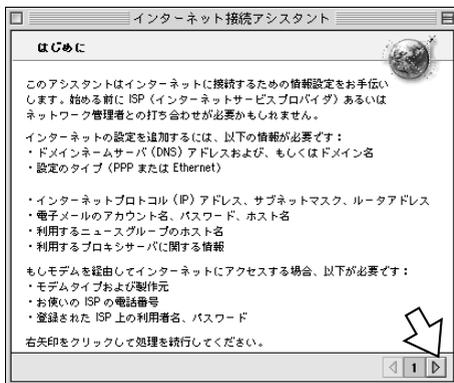
- 2 [はい]をクリックする。



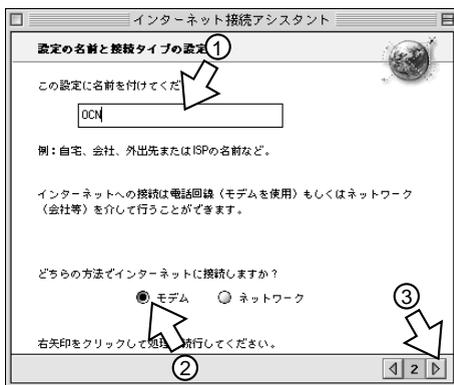
- 3 [はい]をクリックする。



4 右矢印をクリックする。



5 プロバイダの名前を入力し、接続方法から [モデム] を選択して、右矢印をクリックする。

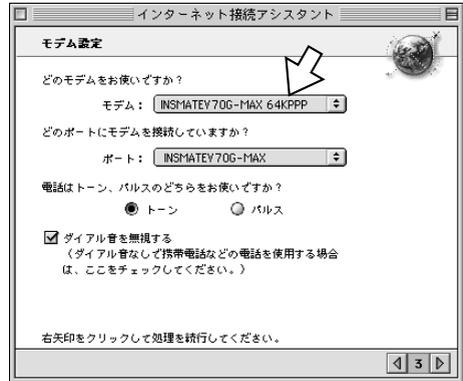


インターネット接続の設定をするには (Mac OS)

(前ページの続きです)

6 接続するアクセスポイントに合わせて、モデム情報を選択する。

同期64K
 : [INSMATEV70G-MAX 64KPPP]
 128Kマルチリンク
 : [INSMATEV70G-MAX MP]
 非同期38.4K
 : [INSMATEV70G-MAX 38.4K]
 非同期57.6K
 : [INSMATEV70G-MAX 57.6K]
 PIAFS 32K
 : [INSMATEV70G-MAX PIAFS 32K]
 PIAFS 64K
 : [INSMATEV70G-MAX PIAFS 64K]
 モデム情報はUSBポートまたはモデムポート、
 プリントポートをお使いの場合でも共通です。

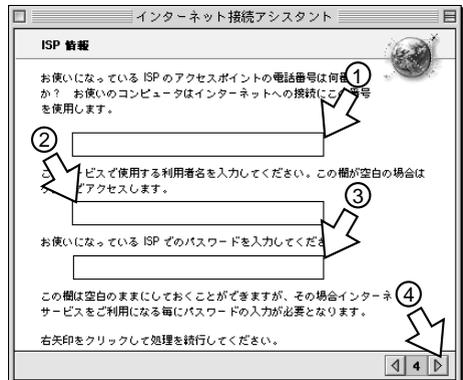


7 本商品を接続しているポートを選択する。

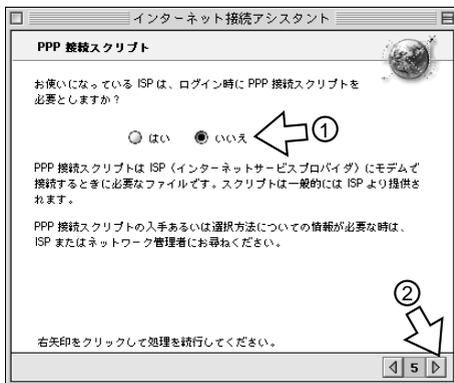
USBポートに接続している場合は、[INSMATEV70G-MAX] を選択してください。[INSMATEV70G-MAX] が表示されていないときは正しく接続されていません。

8 [トーン] が選択されていることを確認し、[ダイヤル音を無視する] をチェックして、右矢印をクリックする。

9 アクセスポイントの電話番号、ユーザーID、パスワードを入力し、右矢印をクリックする。



10 [いいえ] を選択し、右矢印をクリックする。



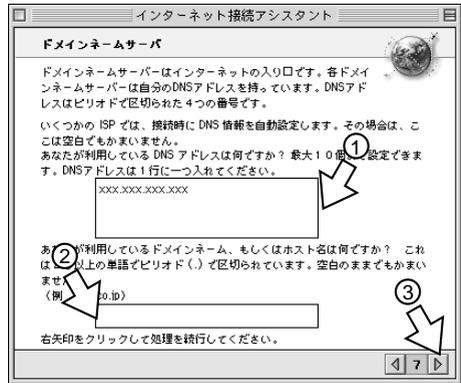
11 [いいえ] を選択し、右矢印をクリックする。



インターネット接続の設定をするには (Mac OS)

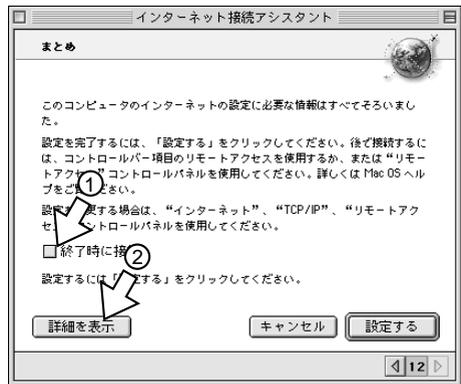
(前ページの続きです)

- 12** プロバイダから通知されたDNS (ドメインネームシステム) サーバのIPアドレス、ドメイン名を入力し、右矢印をクリックする。



- 13** 必要に応じて、電子メールアドレスおよびパスワードなどの設定を行う。

- 14** [まとめ]が表示されたら、[終了時に接続]のチェックを外し、[詳細を表示]をクリックする。



15 設定内容を確認し、[設定する] をクリックする。

これで設定は完了です。



1
準
備

2
MeW
/
98
/
95
/
2000
®

3
NTW
®
i
4.0
n
d
o
w
s

4
M
a
c
O
S

5
ご
参
考

インターネットにうまく接続できないときは

インターネットに接続できないときの、主なチェックポイントです。「故障かな?と思ったら」(取扱説明書)とあわせてご確認ください。

アクセスポイントの電話番号

電話回線用(モデム用)アクセスポイントでは通信できません。利用する通信モードのアクセスポイントに設定されているか確認してください。

ドメインネームシステムサーバのIPアドレス

「DNS項目にありません」「このサーバは見つかりません」などの通知が表示される場合は、DNS(ドメインネームシステム)サーバのIPアドレスやドメイン名の設定が間違っていないか確認してください。

ユーザ名、パスワード

本商品のDATAランプが点灯したあとに切断されるような場合は、ユーザ名(ユーザID、PPPログイン名などと呼ばれることもあります)パスワードが正しく設定されているか確認してください。大文字、小文字の違いを正しく設定しているか確認してください。

インターネットにつながらない

- USBポートをご利用の場合
USBドライバをインストールしていない場合はインストールしてください。(取扱説明書P48)
- RS-232Cポートをご利用の場合
本商品とパソコンの通信速度が一致していないことが考えられますので、パソコンの通信速度の設定を確認してください。

Q&A

- Q. 接続可能なインターネットサービスプロバイダの条件には何があげられますか。
- A. 同期64K、または128Kマルチリンクのアクセスポイントを持つインターネットサービスプロバイダであれば接続可能です。
- Q. フロー制御は何をサポートしていますか。
- A. フローなし、RS/CS、CSフローをサポートしています。同期64K、128Kマルチリンク、PIAFS通信では、RS/CSフローに設定してください。
- Q. データ通信の接続手順は何ですか。
- A. 回線交換ではATコマンド、パケット通信ではATコマンド、V.25bis、X.28PADをサポートしています。
- Q. データ通信のMP(PPP Multilink Protocol)には対応していますか。
- A. 対応しています。MP方式のアクセスポイントを持つインターネットサービスプロバイダに接続するときは、B1、B2チャネル2本を使用して128Kのデータ通信ができます。

Q. ターミナルソフトでATと入力したがOKが返ってこないのですが。

A. 次の点を確認してください。

- ATの次にリターンキーを押しましたか。
- ATQ0 (エコーバックしない) コマンドを入力していませんか。
- aTやAtと入力していませんか。
- 漢字変換により全角文字になっていませんか。
- RS-232Cポートをご利用の場合
 - ・ RS-232Cケーブルは正しく接続されていますか。
 - ・ RS-232Cケーブルは付属品 (ストレートタイプ) で接続していますか。
- USBポートをご利用の場合
 - ・ USBケーブルは正しく接続されていますか。
 - ・ USBドライバをインストールしましたか。

Q. ATコマンドによる設定は1コマンドずつしか記述できませんか。

A. ATコマンドは連続して記述できます。

Q. インターネット接続のための設定は。

A. 接続先のインターネットサービスプロバイダの指定に従った設定が必要です。一般的には、DNSサーバの設定、通信モード、アクセスポイントの電話番号、ユーザ名およびパスワードの設定が必要です。

Q. DNSとは何ですか。

A. Domain Name Systemの略で、数値 (例えば111.11.2.3など) ではわかりにくい端末のアドレス体系を、人間にわかりやすい文字列 (ドメインネーム : 例えばced.nttca.comなど) で表現できるようにするものです。

Q. Windows[®] 98またはWindows[®] 95を利用していますが、インターネット接続が遅いのですが。

A. Windows[®] 98またはWindows[®] 95をご利用の場合は、次の点を確認してください。

- Windows[®] 98またはWindows[®] 95の「サーバーの種類」の設定で、[ネットワークへのログオン] がチェックしてある場合は、チェックを外し、[TCP/IP] のみチェックしてください。 (←P54)

Q. パソコンのOSをWindows[®] 98からWindows[®] 2000にアップグレードしたらインターネットに接続できなくなったのですが。

A. Windows[®] 2000のプレリリース版を使用している場合は、Windows[®] 2000の正式版を使用してください。

- インターネット接続の設定で次の設定を確認してください。
 - ・ [ネットワークとダイヤルアップ接続] 画面 (←P62) でツールバーの [詳細設定] をクリックし、[オペレータ経由のダイヤル] がチェックしてある場合は、チェックを外してください。
 - ・ [XXXXXのプロパティ] 画面 (←P68) で、[呼び出すダイヤルアップサーバーの種類] の右下の [設定] をクリックし、[単一リンク接続に対してマルチリンクをネゴシエートする] がチェックしてある場合は、チェックを外してください。

インターネットにうまく接続できない ときのチェックポイント

Macintoshをお使いの場合

Q. Macintoshで動作するターミナルソフトはありますか。

A. 市販のパソコン雑誌の付録やBBS、WWWなどによりフリーソフトを入手する必要があります。
例えば、Jterm、Terminal2.2J、aretermがあります。

Q. フリーウェア (Free PPPやMac PPP) を使用してダイヤルアップしたいのですが。

A. モデム情報をインストールする代わりに、本商品に関するモデムの初期化コマンドとして、以下のコマンドを入力してください。

非同期38.4/57.6K	...ATQ0V1X3 \$ N1=0 ¥ Q3 & D1
同期64K	...ATQ0V1X3 \$ N1=1
128KマルチリンクPPP	...ATQ0V1X3 \$ N11=1
PIAFS32K	...ATQ0V1X3 \$ N1=2 \$ N15=0
PIAFS64K	...ATQ0V1X3 \$ N1=2 \$ N15=1

使用ポート、通信速度、トーン、ユーザID、パスワードなどの設定は、基本的にはMac OS 8以降のOSと同じ要領で設定できます。ご利用のPPPモジュールの説明書やプロバイダからの案内を参照して行ってください。

MEMO

MEMO

MEMO

この取扱説明書は、森林資源保護のため、再生紙を使用しています。

当社ホームページでは、各種商品の最新の情報やバージョンアップサービスなどを提供しています。本商品を最適にご利用いただくために、定期的にご覧いただくことをお勧めします。

当社ホームページ：<http://www.ntt-east.co.jp/ced/>
<http://www.ntt-west.co.jp/kiki/>

使い方等でご不明の点がございましたら、NTT通信機器お取扱相談センタへお気軽にご相談ください。

NTT通信機器お取扱相談センタ： 0120 - 109217

電話番号をお間違えにならないように、ご注意ください。

©2001 NTEAST・NTTWEST



本2186-1(2001.5)